



## 行動経済学会ポスター報告奨励賞

(2025年12月12~14日開催 第19回大会)

行動経済学会では2010年大会より、行動経済学研究の発展と若手研究者の育成・顕彰を目的として「行動経済学会奨励賞」を設け、さらに2017年大会より、ポスター報告も対象として「行動経済学会ポスター報告奨励賞（一般部門）」と「行動経済学会ポスター報告奨励賞（学部生部門）」を設けました。

一般部門15件と、学部生部門46件を厳正に審査した結果、今回は以下の通り、一般部門は、北野 翔大(NECソリューションイノベータ株式会社)、長尾 遼也(横浜市立大学大学院、三井住友トラストアセットマネジメント)、学部生部門は、鍵福 朋応(大阪公立大学)、杉本 七星(創価大学)、小林 祐蔵(横浜市立大学)、井上 さくら(立命館大学)、平野 泰斗(同志社大学)、森本 飛鳥(大阪大学)、齋藤 健太郎(早稲田大学)、小田 博明(明治大学)、矢代 瑞介(明治大学)に決定しましたので、ご報告申し上げます。

学部生部門の授賞式は第19回大会で執り行われました。

なお、一般部門の授賞式は次期大会で執り行う予定です。



### 【行動経済学会ポスター報告奨励賞（一般部門）受賞者】

受賞者：北野 翔大(NECソリューションイノベータ株式会社)

報告論文：寄付額の選択肢が寄付行動に与える影響：

日本での実験的検証と異質性分析

共著者：後藤 晶(明治大学)、笛鹿 祐司(NECソリューションイノベータ株式会社)

受賞者：長尾 遼也(横浜市立大学大学院、

三井住友トラストアセットマネジメント)

報告論文：Graphical Information and Inflation Expectations:

Evidence from Japan

【行動経済学会ポスター報告奨励賞（学部生部門）受賞者】

受賞者：鍵福 明応（大阪公立大学）

報告論文：視覚や状況の違いが意思決定に与える影響

～モンティ・ホール問題による実験的検証～

共著者：枝川 満生奈，中野 愛弓（大阪公立大学）

受賞者：杉本 七星（創価大学）

報告論文：Web情報源の提示と意思決定

—救急要請判断の実証分析—

共著者：伊藤 愛美，小野木 勇和，加藤 秀明，木下 和磨，木村 仁咲，黒岩 凜，  
小林 愛，品田 美咲，須藤 奏美，中田 颯太，松本 寛人（創価大学）

受賞者：小林 祐蔵（横浜市立大学）

報告論文：How Elections Shape Expectations:

The Role of Partisanship

共著者：高橋 淳（横浜市立大学）

受賞者：井上 さくら（立命館大学）

報告論文：社会的スティグマ化と社会保障アクセスの関係

受賞者：平野 泰斗（同志社大学）

報告論文：AIと人間の性格相性が信頼行動に与える影響：  
経済実験による検証

共著者：中津畑 航，中山 遼人，中島 愛衣，小林 奈津実（同志社大学）

受賞者：森本 飛鳥（大阪大学）

報告論文：免許取得におけるオンライン学科教習の免許取得までの期間に与える影響と現在バイアスとの関係

受賞者：齋藤 健太郎（早稲田大学）

報告論文：事前購入割引の行動産業組織論的分析

受賞者：小田 博明（明治大学）

報告論文：繰り返し公共財ゲームにおける協力行動とフィードバックの関係

共著者：嶋津 岳大，田中 祐理，濱田 彩羽，山田 美紗樹（明治大学）

受賞者：矢代 瑞介（明治大学）

報告論文：マッチングアプリ内における長期思考へのプライミング効果実験について

共著者：鶴月 真之，櫻井 壮史，野神 優歌，村原 沙紀（明治大学）